つながり・支えあうまちを
つくるために

みなと社協

Minato Council of Social Welfare No.115

ホームページ▶http://www.minato-cosw.net/ 令和2年12月1日発行 (発行部数 93,350部)

社会福祉法人 (略称:港社協)
港区社会福祉協議会
〒106-0032 港区六本木5-16-45
経営管理係 ☎6230-0280
地域福祉係 ☎6230-0281
ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284
生活支援係 ☎6230-0282
成年後見推進係 ☎6230-0283
各係共通 FAX 6230-0285
E-mail info@minato-cosw.net

あなたの気持ちを、地域の笑顔に

歳末たすけあい運動にご協力ください

＼集める／

募金は、港社協または各総合支所協働推進課へ

＼決める／

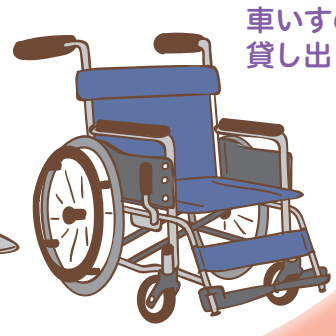
募金の使い道は「港地区配分推せん委員会」で決めています。

町会や自治会関係者等で構成される委員会

＼使う／

いただいた募金はさまざまな地域活動に役立てられます

地域活動団体等への支援



車いすの貸し出し事業

募金方法 12月1日(火)～12月25日(金)

●町会・自治会等を通して

町会・自治会等のご担当者から配布される募金封筒をご利用ください。

●直接窓口へ

・港区社会福祉協議会
・各総合支所協働推進課にお持ちください。

税金の優遇措置について

歳末たすけあい運動に対する寄付金は、税の優遇措置の対象となります。詳しくはお問い合わせください。

【主催】東京都共同募金会 【主唱】東京都社会福祉協議会 【実施】港区社会福祉協議会
【後援】港区 【協力】町会・自治会・母の会、港区民生委員・児童委員協議会等

※令和2年度の使いみちの計画については2面をご覧ください。
※助成先の活動内容や「ありがとう」の声は、ホームページ赤い羽根データベース「はねっと」(https://hanett.akaihane.or.jp/)でご覧いただけます。

問い合わせ 経営管理係 ☎6230-0280 FAX 6230-0285

※募金活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意して実施します。

令和2年度歳末たすけあい運動　募金の使いみちの計画

令和2年度にいただいた募金は、下記の9つの事業のために活用させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

使いみち	配分計画額（円）
在宅重度障害者（児）への見舞品贈呈	2,700,000
地域福祉活動をするボランティア団体・NPOへの助成	1,800,000
みんなと地域の福祉活動（小地域福祉活動）の推進	2,180,000
ボランティア情報の発行	700,000
おむすびサービス（有償在宅福祉サービス）	1,600,000
要支援世帯への小学校入学・中学校卒業祝品贈呈	1,300,000
車いすの貸出	300,000
災害ボランティア活動の推進	200,000
ふれあい通信“かんがり”	20,000
募金事務経費（募金目標額の10%）	1,200,000
合 計	12,000,000

問い合わせ　経営管理係　☎6230-0280　FAX 6230-0285

使いみちには、区民の声が活かされています

「地域で集めて」「地域で決めて」「地域のために配分する」地域循環型の募金運動を目指して、町会・自治会関係者など、区民の参加による「港地区配分推せん委員会」を設置しています。この委員会で、赤い羽根共同募金や歳末たすけあい運動の使いみちについて話し合われています。

〈令和2年度の使いみち例〉

●みんなと地域の福祉活動（小地域福祉活動推進事業）

「サロン活動」「声かけ見まもり活動」「みんなの会議（小地域福祉活動協議会）」の3つの活動を実施しています。今後も地域のつながりや絆づくりのお手伝いをしていきます。

●車いすの貸出

高齢者や障害、病気・ケガ等により一時的に歩行困難な人や、社会福祉に関する研修会などへ車いすを貸し出しています。

地域で安心して生活できるように、お手伝いします。

『総合的な福祉サービス利用援助事業』のご案内

こんなことで困っていませんか

- 福祉サービスの利用料や公共料金、家賃などの支払手続きを手伝ってほしい。
- 生活費等、銀行での払い戻しや預け入れなどの手続きが1人では不安なので手伝ってほしい。
- 区役所などからさまざまな書類が送られてくるけれど、1人ではよく分からないので一緒に見て、必要な手続きを手伝ってほしい。　など

まずは、ご相談ください

利用できる人　区内で在宅生活をしていて、高齢・知的障害・精神障害・身体障害などのために、福祉サービスの利用援助が必要な人（※自分の意思で契約できる人）

問い合わせ　成年後見推進係（成年後見利用支援センター *サポートみなと*）
☎6230-0283　FAX 6230-0285

【サービスの内容と利用料】

サービスの種類	サービスの内容	利用料
①福祉サービスの利用援助	福祉サービスの利用に関する相談・情報提供・手続きや利用料の支払い援助、郵便物の確認など	【基本料金】1回1時間まで1,500円【延長料金】30分単位で600円加算
②日常的金銭管理サービス	預貯金の払い戻し・預け入れ・公共料金や家賃等の支払い援助	
③書類等の預かりサービス	預貯金の通帳、印鑑、権利証など大切な書類などのお預かり ※現金、有価証券などはお預かりできません	1ヶ月 500円

※①を基本に②・③のサービスをご利用いただけます。
※住民税非課税の人・生活保護受給者には利用料の減免制度があります。
※サービス提供時に必要な交通費は、利用者負担になります。
　サービスについてのご相談やご質問など、お気軽にお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の影響による減収等で生活費にお困りの方へ

（緊急小口資金・総合支援資金の受付は12月末までです）

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減等で生活費にお困り方へ、生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を実施しています。

申請受付は、12月末で終了となる予定です（期日を過ぎての申請、また申請書類に不備があると受付できませんので、ご注意ください。お早めに申請してください）。

詳しくは、港社協ホームページ（http://www.minato-cosw.net）をご覧いただくか、お問い合わせください。

問い合わせ　生活支援係　☎6230-0282　FAX 6230-0285

ふれあい講習会を開催しませんか？

～「思いやりの心」を育み「共に生きていく街」へ～

障害者や高齢者に対する接し方や相手の立場を理解し、ボランティア活動への参加促進やノーマライゼーションの普及啓発を図るため、講師を派遣し、ふれあい講習会を実施しています。

対 象	港区内の学校、企業、団体等
プログラム	●車いす体験 ●視覚障害者・ガイドヘルプ体験 ●高齢者疑似体験 ●手話体験 ●障害のある人の話 ●ボランティアについての話

ガイドヘルプ体験

車いす体験

内容やプログラムはご要望に合わせてアレンジすることができます。お気軽にご相談ください。

※プログラムによっては講師料や備品などが必要になります。
※車いす、白杖、アイマスクなどの備品や、障害者についての理解を深める教育DVDの貸し出しも行っています。
※開催希望の2ヶ月前までに電話でご相談ください。

問い合わせ　ボランティア・地域活動支援係　☎6230-0284　FAX 6230-0285

み～しゃが聞く！ 法人会員訪問

株式会社プロネクサス（海岸1丁目）

今回は、社長室 広報・CSRご担当の奈須野さんにお話を伺いました。

Q. 港社協会員になったきっかけは何ですか？

A. 社員が気軽に取り組める社会貢献活動を探していて、ホームページで港社協の活動を知ったのがきっかけです。ふれあい通信“かんがり”や使用済み切手の寄付など、社内で無理なくできる活動から始め、現在も継続して協力しています。

Q. 地域とはどのようなつながりがありますか？

A. 港区内の清掃活動や、みなと環境にやさしい事業者会議「mecc」の活動、社会福祉事業団への支援活動、ビルテナント企業との交流等を継続して行っています。埼玉県戸田市では、地域の子ども会向けの工場見学会も長年続けています。

Q. 今後、社協に期待していることは何かありますか？

A. 企業の社会的役割が増大し、「社会貢献活動」を超えた戦略的な取り組みが求められる中、「みなとネット」参加企業との情報交換や交流は非常に貴重な機会です。今後も良好な関係づくりにご協力頂ければ幸いです。

みなとネットやボランティア活動に、長い間ご協力いただいています。今後ともよろしくお願いいたします！

問い合わせ　経営管理係
☎6230-0280　FAX 6230-0285

●使用済み切手、書き損じはがき、使用済みカードを集めています。ご協力ください。ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284

この冬、オンラインでつながろう！

オンラインでの活動に役立つ講座を開催します。ぜひご参加下さい。

費　用：無料
申し込み：実施日の5日前までに、電話、FAX、メール（氏名、住所、電話番号、メールアドレス明記）で申し込み

	講座内容	人数	日時	講師	ところ	対象	
①	オンラインステップアップ講座 Zoom教え方のコツ	各10人 （申込順）	12月23日（水） 午前9時30分～午後0時45分 12月25日（金） 午前10時30分～正午（全2回）	NPOタブレット利活用協会	六本木区民協働スペース	Zoomを利用したことがあり、地域の高齢者等へ教える意欲のある人	Zoomアプリのダウンロードをしている、もしくはダウンロードができる区内在住・在勤・在学の人 ［持ち物］ スマートフォンまたはタブレット、イヤホン
②	オンライン準備講座 Zoom使い方講座		12月25日（金） 午後1時～4時15分			地域活動でZoomを利活用したいと考えている人	
③	オンライン講座partⅠ 映像のプロに習うZoomテク	各20人 （申込順）	令和3年1月19日（火） 午後3時～4時15分	（株）テレビ東京 技術スタッフ	オンラインツール（Zoom）	区内在住・在勤・在学で、地域で活動したいと思っている人	
④	オンライン講座partⅡ アナウンサーに習う伝える力		令和3年1月21日（木） 午後2時～3時15分	（株）テレビ東京 アナウンサー			
⑤	オンライン講座partⅢ SEに習うセキュリティ対策		令和3年1月26日（火） 午後2時～3時30分	（株）JALインフォテック			

問い合わせ　地域福祉係 ☎6230-0281　ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284　FAX 6230-0285　MAIL：vc@minato-cosw.net

コロナを乗り越えよう！ Fight!

～コロナ禍でも頑張るボランティア団体紹介～

朗読奉仕グループ「Qの会」

紙に書かれたものを読むことに困難を抱える人たちへ、情報を正確にわかりやすく伝えることに37年にわたって力を尽くしているボランティア団体です。

コロナ禍で3月～5月末、活動拠点への立ち入りができなくなっても、各会員がこれまでに培ったデジタル録音や編集・送信技術を自宅で駆使し、視覚障害のある人たちへの情報提供が途切れないよう努力してきました。世の中、滅入る情報ばかりのこんな時こそ、明るい話題も届けたいという会員一同の想いと努力の賜物です。利用者さんからの感謝の電話も大きな励みになりました。

再開した勉強会の様子

～コロナ禍でも工夫すれば面白いことがたくさんできる～

麻布子ども中高生プラザ

麻布子ども中高生プラザでは、積極的にオンラインでもボランティアの受け入れを行っています。

9月30日、青山ロータリークラブ主催の「人と動物の絆オンラインセミナー」を実施し、犬や猫のかわいい姿を映しながら、動物病院の院長に、命の大切さを伝えてもらいました。会場では子どもたちの「かわいい～」という元気で明るい声が響きわたりました。

10月14日、港社協の登録団体である認定NPO法人プラチナ美容塾のメンバーが、オンラインで子どもたちにハンドケアの手技を伝授し、覚えた手技で、子どもたちが高齢者施設利用者の皆さんに、オンラインハンドケアを実施しました。

オンラインセミナーの様子

問い合わせ　ボランティア・地域活動支援係 ☎6230-0284　FAX 6230-0285

心温まるご寄付ありがとうございました！

令和2年9月1日～10月31日受領分　※敬称略・受領順（単位:円）

齋藤雅子	30,000	(株)A&E	10,000
齋藤一	30,000	文沢圭	10,000
濱田宣子	30,000	徐淑明	10,000
髙野定雄	1,707	植木裕	2,000
(株)A&E	10,000	匿名	50,000
文沢圭	10,000	匿名	10,000
徐淑明	10,000	匿名	100,000
髙野定雄	1,223	匿名	10,000
梅澤和子	10,000		

法人・団体会員の皆さまをご紹介します。

令和2年9月1日～10月31日受領分　※敬称略・五十音順

赤坂氷川町町会、神谷町町会、（株）山水舎、白金三光第五町会、大成交易（株）、（株）東京アジア論ダン、東禅寺、（学）メイ・ウシヤマ学園

『遺贈、相続・香典寄付』のご案内

港社協では、地域の皆さまからの『ご寄付』を、1年を通じて受け付けています。皆さまの思いが、港区の地域福祉の充実につながります。

遺産を港区の社会福祉に役立てる「遺贈」「相続寄付」

近年、ご自身の大切な財産を、愛着のある地域の福祉活動のために寄付したいという相談やお申し出が増えています。遺言書により、財産の一部の受取人として団体（受遺者）を指定し寄付することを「遺贈寄付」といい、受取人として港社協を指定することもできます。

「香典返し」の一部を港区の社会福祉に役立てる「香典寄付」

葬儀などで香典の一部を品物等でお返しする「香典返し」のうち、その一部またはすべてを、故人あるいはご遺族の遺志により、ご要望に応じて故人様または喪主様、ご遺族様のお名前またはご会葬者ご一同様としてご寄付いただくことを「香典寄付」といいます。

皆さまからお寄せいただくご寄付は、社協会員会費、歳末たすけあい運動配分金とともに、港区の地域福祉を推進していくうえで、大きな支えとなっており、港社協が実施する地域福祉活動推進事業に活用させていただきます。

問い合わせ　経営管理係 ☎6230-0280 FAX 6230-0285

●朗読奉仕グループ「Qの会」の協力により『みなと社協』の音訳CD（DAISY）を作成しています。
貸し出しを希望される方は、経営管理係までご連絡ください。☎6230-0280

災害ボランティア養成講座

災害ボランティアセンターでのボランティア活動について、あなたにできることを考えてみませんか？
今回の講座は、①会場での受講と②オンラインツール（Zoom）による受講のいずれかを選択できます。

養成講座の様子

〈とき・ところ・内容〉

(1)	令和3年1月21日（木）午後6時30分～8時	麻布区民センター	◆港区の災害への取り組み ◆防災マップの活用
(2)	令和3年1月28日（木）午後6時30分～8時	麻布区民センター	◆災害時の要配慮者への支援
(3)	令和3年2月4日（木）午後6時30分～8時	麻布区民センター	【ステップアップ編】 ◆防災カードゲーム「クロスロード」

対　象：区内在住・在勤・在学で、港社協の災害ボランティアに協力する意思のある人
講　師：(1)(2)(3)宮崎賢哉（災害支援・防災教育コーディネーター／社会福祉士）(1)港区防災課地域支援係
定　員：60人（申し込み順）内訳①10人②50人
申し込み：令和3年1月15日（金）までに電話・FAXまたはメールで、住所・氏名・電話番号、①会場での受講または②オンラインツール（Zoom）での受講（受講生の電子メールアドレス必須）を明記

問い合わせ　ボランティア・地域活動支援係　☎6230-0284　FAX 6230-0285　MAIL：vc@minato-cosw.net

育児サポート

子むすび協力会員募集

～後期・港区子育て支援員研修のお知らせ～

育児サポート子むすびは、子育ての支援を受けたい人（利用会員）と子育て支援をしたい人（協力会員）をむすび、住民相互のつながりを広げ、地域全体で子どもの成長を支えていく活動です。協力会員になるには、「港区子育て支援員研修」または「東京都子育て支援員研修」の受講が必要となります（港区子育て支援員研修は年2回開催）。今年度後期の子育て支援員研修が令和３年1月から開始されます。詳細は、広報みなと11/11号、あい・ぽーとホームページに掲載しています。ぜひ受講し、協力会員として活動しませんか。

協力会員

登録要件：研修修了後、港区内で支援活動ができる人
サポート対象：0歳～小学校6年生までの子ども
活動内容：保育施設への送迎や保護者の外出時等の保育
活動日時：月～日（祝日、年末年始含む）午前7時～午後8時
※1回の活動は原則2時間以内
活動場所：利用会員・協力会員の自宅、児童館・公園等　ほか保育施設等送迎
サポート料：1時間あたり800円（兄弟の場合、2人目から400円加算）
その他、協力会員の交通費や、子どもの食事・おやつ代等は利用会員の負担となります。

問い合わせ　ボランティア・地域活動支援係　☎6230-0284　FAX 6230-0285

受講要件：●区内在住、在勤、在学
●18歳以上（高校生不可）
●修了（認定）後、支援活動ができる人
受講期間：令和3年1月15日（金）～3月26日（金）
受 講 料：無料（消防実習費のみ実費負担）
会　　場：子育てひろば「あい・ぽーと」南青山2-25-1
（※状況に応じてオンラインまたは対面で実施）

☆申し込み方法：申し込み用紙に必要事項を記入し、令和3年1月5日（火）【必着】までに「あい・ぽーと」に簡易書留で郵送。〈〒107-0062 南青山2-25-1 ☎5786-3250〉
＊申し込み用紙は「あい・ぽーと」のホームページ（https://www.ai-port.jp）からもダウンロードできます。港社協の窓口にもあります。
※この研修の受講者は育児サポート子むすびの協力会員になると同時に港区内の「一時預かり事業」「港区派遣型一時保育事業」等の支援者としても活動できるようになります。

経営管理係

☎6230-0280
FAX 6230-0285

港区介護のしごと面接・相談会

通勤に便利な港区で介護のしごとを探してみませんか？介護スタッフ・看護師・運転手などの求人を予定しています。無資格、未経験の人もぜひお気軽にご来場ください。

と　き：令和3年1月14日（木）午後1時～4時
ところ：港区生涯学習センター（ばるーん）4階
レクリエーションルーム
内　容：
【面接・相談会】施設や事業所の採用担当者や、実際に事業所で働いている職員に、仕事に関する疑問などを直接聞くことができます。
【介護の資格相談コーナー】介護の仕事を始めたあと、どのようにキャリアアップにつなげていったらいいのかという点や、福祉や介護の資格などについて相談ができます。資格取得のための助成制度の案内もしています。
【体験コーナー】介護ロボットの体験ができます。
※服装自由、履歴書不要
※雇用保険受給中の人は「雇用保険受給資格者証」をお持ちください。
主　催：港区・（社福）港区社会福祉協議会・（社福）東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター
協　力：ハローワーク品川
後　援：（公財）介護労働安定センター 東京支部
問い合わせ：経営管理係

ボランティア・地域活動支援係

☎6230-0284　FAX 6230-0285

ふれあい通信“かんがり”

ひとり暮らし高齢者にお贈りする年賀状のご寄付をお願いします。

区内にお住まいの75歳以上のひとり暮らしの方へ、年賀状を贈る活動です。昨年度は、皆さんから5,541枚の年賀状が集まりました。今年度も、皆さんのあたたかな心のこもった年賀状のご寄付をお待ちしております。

年賀状を書く際のお願い

①年賀状用の郵便はがきや切手を貼ったはがきを使用してください（宛名面にお便りを書くはがきは使わないでください）。
②宛名面には、何も書かないでください（後日、宛名を書くため）。
③お便りを書く面に、年賀のあいさつと、メッセージやイラスト等を書いてください。
※あなたのお名前は書いていただいても結構ですが、住所は書かないでください。
④完成したはがきを、住所・氏名を明記した封筒に入れて、ボランティア・地域活動支援係「かんがり」までお送りください。【宛先】〒106-0032 港区六本木5-16-45　港区社会福祉協議会
ボランティア・地域活動支援係「かんがり」担当

締め切り：12月3日（木）必着

対象の方へ令和3年元旦に届くように発送します。

問い合わせ：ボランティア・地域活動支援係

生活支援係

☎6230-0282
FAX 6230-0285

手話通訳者登録試験

港社協では、聴覚障害および言語機能障害のある人に手話通訳者を派遣する事業を、区から受託し実施しています。本事業の手話通訳者となるには、試験に合格し、登録手続きを行う必要があります。

対　象：18歳以上で登録手話通訳者として活動できる人で、次のいずれかに該当する人。
①港区手話講習会上級クラス以上のクラス修了者。
②他区で通訳者として活動していた人や同等の講習を修了した人など、①と同等のレベルを有する人。
試験日：令和3年3月13日（土）
ところ：麻布地区総合支所２階
※今回の試験に受からなかった港区手話講習会養成クラス修了者（修了年度問わず）を対象に、港区手話講習会受験クラスを実施します。
※試験の詳細は、令和3年1月4日（月）に港社協ホームページに掲載予定の実施要項をご覧ください。
問い合わせ：生活支援係

成年後見推進係

☎6230-0283
FAX 6230-0285

弁護士による福祉専門相談

高齢者や障害者などの成年後見に関する相談や、財産管理、相続、権利侵害、福祉サービスの利用に関するトラブルなどについての法律的な相談に弁護士が応じます。

と　き：①12月10日（木）・23日（水）
②令和３年１月7日（木）・20日（水）
午後1時30分～4時30分
※予約受付順 1人50分程度（相談は無料です）。
１案件につき、1回のみのご利用となります。
※記載の日程以降についてはお問い合わせください。
ところ：麻布地区総合支所２階
問い合わせ：成年後見推進係

職員募集について【非常勤】

要件等：年齢不問
採用日：令和3年4月1日
期　間：1年間
募集人員：若干名
勤務内容：事務・相談援助業務等
勤務時間：午前8時30分～午後5時15分
月～金曜日のうち4日勤務
申し込み：自筆の履歴書（３ヶ月以内に撮影した写真を添付し、欄外に「非常勤職員応募」と記入）と職務経歴書（職務経歴の無い場合は自己アピール文A4用紙1枚程度）を、12月11日（金・必着）までに、〒106-0032港区六本木5-16-45（社福）港区社会福祉協議会経営管理係職員採用担当へ。
選考方法：課題論文および面接

詳細は（社福）港区社会福祉協議会ホームページ http://www.minato-cosw.net をご覧ください。

問い合わせ　経営管理係　☎6230-0280　FAX 6230-0285